

EP-61C <61鍵>

¥185,000

リズムックなアタック感覚。
リード発振、ハンマーアクション機構採用!

EP-7C <75鍵>

¥285,000



コンポエレピアンEP-61C、EP-7Cは、第一線で活躍するキーボードプレイヤーの貴重な意見をもとに誕生したプロフェッショナル・キーボードです。ピアノシモからフォルテシモまで表現力に優れたキータッチ、シャープな音の立ち上がりクリアな音質は、プレイヤーのサウンドイメージをそのままアクションして、ジャズ、ロックなど全てのミュージックシーンに、ソロとして、またはバックアップとして高い音楽性を発揮します。

リードアクション方式採用の自然なタッチ・レスポンス

コンポエレピアンの音源は打鍵によって、独自に開発したリードをハンマーで叩き、その振動をリード個々に設けられたピックアップで検知し音声信号に変えるコロムビア独自の発音方式を採用しています。このためピアノシモからフォルテシモまで、アコースティックピアノと同様に、打鍵のタッチ感覚そのままに音にも強弱がつけられます。



独自のリードアクション方式

エレキピアノならではのシャープでクリアな音色

キータッチのフィードバックの良さとともに、キーボードとして必須となるのが音質と音の歯ごたえの良さです。コンポエレピアンはリードアクション方式の採用と同時に、エレピアンを開発して以来、18年の長い実績を誇る高度の音響技術を駆使して、シャープな音の立ち上がり、極めてクリアな音質を獲得しています。

バランスのとれた音はプレイヤーの個性に磨きをかけます

エレキピアノの演奏で最近の音づくりに欠かせないのがエフェクター類です。現在はフランジヤー、コーラスエ

コーなどが主ですがコンポエレピアンは最低音から最高音まで、平均した音の厚みを持っていますから、エフェクターをかけたとき、ある一定の音域だけを強調するようなことはありません。曲のイメージに合わせた新しいサウンドづくりに一層、磨きがかかります。

プロの風貌と軽いフットワーク

ブラックレザー貼り仕上げのシンプルなデザイン。キャビネットは極めて堅牢な設計ですからステージ移動は安心。しかも取り外しの簡単な着脱式キャスターの装備でフットワークはいたって軽快。まさにプロフェッショナルな風貌と足まわりをもっています。

75キー、プリアンプ内蔵(EP-7C)新発売

信頼性の高いEP-61Cの音楽性をそのまま引き継ぎ、機能性をさらにアップしたのがEP-7Cです。鍵数を75鍵(EP-61C=61鍵)に増やすと同時に、高ゲイン・プリアンプを内蔵して、BASS、MIDDLE、TREBLEの音質調整を可能としました。出力端子はノーマルに加えて、ミキシングアンプやテープレコーダーの接続に便利なアンバランス出力端子を装備しエフェクトは可変性能の高いトレモロ装置を搭載しています。また脚部は本体の下の部分に閉閉式で納められており、セッティングがスピーディにできます。その他、ペダルやペダルロッド、電源コードも本体に完全に収納することができ、プレイヤーのニーズにあわせた高い音楽性、優れた機能性を兼ねそなえています。



■EP-61C主要規格

- タイプ:ポータルタイプ・コンポエレピアン ●鍵盤数/61鍵(O-C)
- 音域/5オクターブ ●エフェクト/サステーン(ダンパーペダル付)
- コントロール/ボリューム、トーン ●接続端子/アウトプットジャック、インピーダンス
- 寸法/組立時、W1,100×H920×D575(mm) ●収納時本体、W1,030×H315×D500(mm) ●収納時脚部、W528×H874×D72(mm) ●重量/46kg

■EP-7C主要規格

- タイプ:ポータルタイプ・コンポエレピアン ●鍵盤数/75鍵(F-C)
- 音域/6オクターブ ●エフェクト/トレモロ装置、サステーン(ダンパーペダル付)
- コントロール/ボリューム、高・中・低音質ボリューム ●接続端子、インピーダンス
- 寸法/組立時、W1,240×H935×D575(mm) ●収納時本体、W1,240×H360×D500(mm) ●重量/65kg